



〈1〉漱石とくまもと

夏目漱石が熊本で過ごしたことは皆さんよくご存知のことと思います。明治29年(1896)29歳のとき松山からやってきました。当時の第五高等学校(今の熊本大学)で英語を教え、33歳のときロンドン留学のため熊本を後にしました。実は漱石が熊本に来て来(2016)がちょうど120年にあたります。また来年は亡くなって100年、そして次の年は生誕から150年になります。この記念の年にぜひ熊本の漱石を盛り上げていこうと、県や市あるいは関係グループなどが100人委員会を発足させて準備に取り掛かっています。そこでこれを機会に「熊本の漱石」を24回にわたって紹介していきます。

さて第五高等学校(五高)では「災害は忘れた頃にやってくる」との名言で知られる寺田寅彦が生徒として学んでおり、漱石と出会い、生涯の師として仰ぐこととなります。漱石は生涯で作った俳句2600余りのうち1000句近くを熊本で作っています。漱石は江津湖にたびたび訪れており、修学旅行では天草や島原へ出かけました。

ところで熊本での4年3か月の間に漱石は6回引っ越しをしました。1軒目は光琳寺町でいまの銀座通りを下通りから西へ少しはいったところ。もちろん当時銀座通りはありません。漱石はここで東京からやってきた中根鏡子と結婚式を挙げました。「すしさを裏は鉦うつ光琳寺」という句があります。2軒目は合羽町(今の坪井町)そして3軒目は大江村(白川小の東側)で、この家は現在水前寺公園近くに移築保存されています。漱石はここから小天温泉に出かけ、このときのことは作品「草枕」に反映されています。4軒目は明午橋際の井川淵町ですが今はありません。



▲内坪井旧居



▲「筆子」産湯の井戸

第5旧居は内坪井町に当時のまま残っており毎日観光客が訪れ、漱石が触れたであろう柱や硝子戸に身を寄せその昔に思いを馳せています。ここでは長女筆子が生まれ(漱石32歳)庭には産湯に使ったといわれる井戸がそのままあります。「安々と海鼠の如き子を生めり」は有名です。藤崎宮の参道から北へ入ったところに6番目の家があります。漱石はここからロンドンに向けて出発します。この家は今は個人の所有になっていますが、記念の年をきっかけに文化遺産として保存できないものか検討されています。

旧居のほかにも漱石にはいろいろエピソードがあります。熊本での漱石についてお話ししてまいりましょう。

(くまもと漱石倶楽部 和田 正隆)

※左上のキャラクターは夏目漱石記念年イメージキャラクターです。

くまもと俳句ポスト入賞作品紹介

(文化振興課 ☎096-328-2039)

特選 八雲全集どかと置かれて山眠る

(2月末開函分)

(熊本市 加藤 いろはさん)

小泉八雲熊本旧居で見た全集でしょうか。「どかと置かれて」に、ハーンの業績の大きさ重さがよく表現されています。季節はまさに冬。阿蘇の遠嶺もどっしりと眠りに入っています。この冬山のように偉大なハーンの業績に心打たれている様子が、力強く印象的に詠まれています。

第38回火の国まつり

『おてもやん総おどり』 参加団体募集!

くまもとの夏の風物詩「火の国まつり」を8月7日(金)・8日(土)に開催します!

メインイベントの「おてもやん総おどり」には毎年5,000人近くの方が参加されており、今年も、まつりを盛り上げてくれる団体やグループの皆さんを募集します。

「金賞おてもやん」目指して奮ってご参加ください。



日時 8月8日(土) 午後7時~(予定)

申込み 5月22日(金)までに、申込書をにぎわい推進室へ。申込書は火の国まつりホームページにも掲載しています。

(<http://www.hinokunimatsuri.jp/>)

※1団体おおむね30人~150人程度。

※5月28日(木)に第1回参加団体代表者説明会を実施します。

※個人や少人数のグループで参加を希望する方は、総おどり当日に飛び入り参加もできます。

※2コース・2部制(スタート位置は昨年と逆となります)。

(にぎわい推進室 ☎096-328-2948)

新発売!

市電専用1日乗車券!

市電全線で利用できる1日乗車券を発売しています。観光やお買い物にぜひご利用ください。



販売金額 大人券:400円 小児券:200円

販売場所 市電車内・熊本駅総合観光案内所・交通局1階営業窓口
電車課大江営業所・電車課上熊本営業所

本券利用日に限り、熊本城や旧細川刑部邸など18の観光・文化施設への入場料が割引や無料となります。

詳しくは、交通局総務課営業推進班(☎096-361-5233)へ。

熊本市コールセンター

休日在宅当番医、イベント情報、区の窓口業務など、いつでもお尋ねください

午前8時~午後9時(年中無休)

ひごまるコール ☎096-334-1500

FAX 096-370-2002 電子メールアドレス 1500@higomaru-call.jp

ホームページ [ひごまるコール](#)

[検索](#)

配布に関するお問い合わせ

市政だより配布センター

0120-887-778

午前8時~午後8時
(土曜・日曜日、祝日は除く)



毎週水曜日の午前10時半ごろから、テレビ熊本(TKU)の情報番組のなかで、熊本市の情報を楽しく分りやすく紹介している「市つとるね!? マナブくん」。5月の放送予定は、現代美術館や城彩苑、また環境フェアや江津湖の環境についてお伝えします。ぜひご覧ください!